

## 第21回京二会報告

開発部 社長付マネージャー 藤野大介

昨年12月4日金曜日に恒例とさせていただいております京二会を新宿のハイアットリージェンシー東京にて、多数のお客様と仕入先様にご参加いただき開催いたしました。

第一部では社長の井口より日頃のお引き立てに対するお礼と前期の決算報告、今期の方針説明、重点取り組み事項などにつきましてご報告申しあげました。

その後の基調講演では研削盤メーカーの株式会社太陽工機の代表取締役社長であり、創業者である渡辺登様にご講演をいただきました。

渡辺社長は某工作機械メーカーにご在籍された後に、39歳にて会社を立ち上げられました。横型研削盤の加工精度で困っていたお客様に立形研削盤を提案し、従来の横型研削盤の1/10以下の0.3  $\mu$  mの真円度を実現させたところから現在の太陽工機が始まったそうです。従来に無かった立形研削盤の始まりです。お客さまのニーズを的確に捉え、独自の高い開発力・技術力で見事に期待に応えられたのです。

販売直後は、カタログに記載した保障精度をお客様に信じていただけず、ご苦勞されたこともお話いただきました。信じていただく為には実証する



為の機械を製造し、確認いただくことで、工作機械メーカーに実績を作り徐々に認知されていったそうです。現在ではJISの立形研削盤の規格も太陽工機様の文章をそのまま登録されるまでになっています。

現在では、国内外の超大手メーカーまで納入実績を築き上げていますが、渡辺社長のお客様の困っていることを解決する技術力と裏づけがあれば言葉も企業規模も関係ない。チャンスは誰にでもあるとの言葉が心に残りました。

渡辺社長には講演後にご参列いただいたお客様にご質問、感想を頂いた際に、一人ひとり丁寧にお答えいただいたことも非常に印象に残りました。

渡辺社長ご講演の後に東部営業所所長細田様より製品ラインアップのご紹介をさせていただきました。本誌の巻末に最新製品を紹介いたしますのでご覧ください。

第二部懇親会では、株式会社メイキコウ東京支店支店長上島光男様の乾杯より始まり、弊社執行役員の大坂の締めで会を終了いたしました。

